

**横尾議員** それでは、「新庁舎建設計画の町民説明会は」について見解をお伺いします。9月議会で新庁舎建設基本計画策定業務を指名型プロポーザル方式で発注したと報告されました。広報を見た方、それ以前から関心がある方からは、どこに建つのだろうと憶測が飛んでいました。今回の町長の行政報告の中で説明会をする旨の文言がありました。今後はどのような形で町民説明会を行うのか、お聞かせください。次に、「重伝建の町施設の修繕計画やHP作成を」についてお伺いします。一つ目は、町施設の修繕計画はどうなっているのですか。6月議会に番屋の修繕後の管理運営、利用計画について質問したところですが、財源手当てがつかなく見送られると聞いています。文化庁からも早急な修繕が必要であるとの指摘がある家屋であり、今後の補助修繕費用等に影響があるのではと懸念します。財源捻出も含め行政としては、修繕計画を策定すべきではありませんか。二つ目は、出羽島重伝建HPの作成を是非していただきたい。町のトップページにバナーリンクし、建築関係者等のもとより。新型コロナウイルス収束後のインバウンド需要に向け、観光客には情報は必須であると考えます。以上、お伺いします。

**一山議長** 枳富町長。

(枳富町長 登壇)

**枳富町長** 横尾議員ご質問の新庁舎建設計画の町民説明会に関するご質問についてお答えします。現在、指名型プロポーザル方式により選定した業者と打ち合わせを重ねながら、新庁舎建設基本計画の策定業務を進めているところです。新庁舎の移転につきましては、用地取得を伴う事業のため、用地関係者のご理解とご承諾が必要です。町民説明会につきましては、用地関係者の承諾が整ってから開催をさせていただきます。なお、説明会の形態につきましては、庁舎建設地域の方々を対象とした説明会と、牟岐町全体の町内会の役員を対象とした説明会との開催を考えています。以上です。重伝建につきましては、教育次長よりご答弁させていただきます。よろしくお願ひします。

**一山議長** 枳富教育次長。

(枳富教育次長 登壇)

**枅富教育次長** それでは、横尾議員の重伝建についてお答えさせていただきます。①の町施設の修繕計画はについてです。現在、番屋の修繕費の見積もりが概算で約4,449万8千円です。この修繕に外装の修繕に65%の補助、内装の修繕に100%の補助を受けようとしたのですが、補助が不採択となったため、町費が2,829万6千円必要となりました。当初予定していた町費の支出予定が1,149万3千円なのに対して、2,829万6千円が必要となり、財政の捻出が困難になりました。加えて雨漏りによる修繕を希望する出羽島島民の住宅や最も古い寺屋敷等、番屋よりも優先すべき案件が発生したため、今回は番屋の着工を見送ることになりました。厳しい財政状況及び町有施設・波止の家の運営管理もあることから、費用対効果が見込まれるような番屋の将来的な活用方法を再度検討したうえで改めて修繕計画を検討します。次に、②重伝建HP作成をについてお答えします。現在、既存の重伝建に関する説明のホームページが存在しています。今後は、牟岐町ホームページのトップページの左上にあります、牟岐町の紹介の部分に「出羽島の町並み」を加えて直接に重伝建のホームページへ移るよう対応します。また、牟岐人アプリのホームページにも出羽島重伝建のバナーを添付して対応していきます。よろしくお願いいたします。

**一山議長** 横尾議員。

**横尾議員** 答弁、ありがとうございます。説明会については、本庁舎現在の役場周りの住民及び東の住民の方からは反対意見も出ています。また、用地買収等とてもデリケートな問題なので、説明次期等はお聞きしませんが、説明会を行うのにあたっては、そういった反対されている方々にも、本節丁寧な説明が必要だと思われまますので、よろしくお願いいたします。また、町施設、今、初めてお聞きしましたが、寺屋敷が優先するという事で、実際、町有施設として3施設あると思いますが、行政が言うことなので、計画どおり事を進めていただきたいと思いますので、検討するという事の答弁をいただきました。計画的に進められるように望みます。また、重伝建HPも、重伝建の資料として分厚い冊子というか、本みたいなのできていますので、こういったことは、教育関係者にとっては重要な資料となりますので、そういった内容も見えるような

HPに、ぜひしていただきたいなど。できれば将来的には出羽島という島での重伝建というのは、日本にとっても珍しい島での重伝建施設ということで、できれば、先では重伝建、全国サミット出羽島でということ合言葉にして進めていっていただきたいと私は考えます。これからも期待しますので、よろしくお願いします。以上です。